

新しい年を迎え、様々な活動に新たな気持ちで取り組める1月。夢や目標をもって1年間のスタートを切れるようにしたいものです。また、冬休みの不規則な生活習慣を引きずらないように、生活や授業、当番活動のルール等を再確認し、生活のリズムを整えることが大切です。学級としての残り3カ月間が充実したものになるように、子どもと共に学級づくりのまとめを進めましょう。



<小学校>

学級づくりをキャリア教育の視点からみると

落ち着いた生活をつくる3学期のスタート

年末年始の家庭行事等で生活リズムが崩れがちなどとき。学習面、生活面等個々の状態に配慮した対応を心がけましょう。

授業ではどんなことやるのかな。難しくなるかなあ…

<既習の漢字をつかったゲーム> ~国語の授業~
・今の気持ちを表す1字、今年目標を表す1字等

友だちとどう話そうかなあ…

<グループでお正月サイコロトーク>
・初夢は何を見た? お雑煮の具は何が好き?等

子どもが主体的に関われる取組を仕組み、学校生活への不安をなくし、落ち着いた生活へ!

3学期のスタートに自分を振り返る
~相手や場面に応じた言葉をつかおう~

3学期のはじめは、一年の始まりの時期でもあります。気持ちが新たまるこの時期に、相手や場面に応じて言葉を選ぶ機会をつくって、人間関係形成能力を高めていきましょう。

普段、どのような言葉をつかっているか振り返り、これからの言葉づかいを考える。



同じ内容でも、言葉づかいが違っていると感じが全然違うね。

丁寧な言葉で、相手の目を見て話することが大切だね。



相手が誰であっても「尊敬」の気持ちを込めた丁寧な言葉づかいは、今も将来社会に出てからもより良い人間関係を築くことにつながります。

<中学校>

学級づくりをキャリア教育の視点からみると

「居心地のよい学級づくり」再点検!

あなたの学級は、居心地のよい学級になっていますか? 3学期のスタートにあたり、自分の学級について、2学期の振り返り、QUや学級でのアンケートなどから次のチェック表で見直してみましょう。

| | チェック項目 | ○× |
|---|--------------------------------------------|----|
| 1 | 学級には、自由に話せたり、友達と助け合ったりする温かい雰囲気がある。 | |
| 2 | それぞれが力を発揮する場があり、全員が、学級で自分は受け入れられていると感じている。 | |
| 3 | 学校を欠席した生徒の机の上に、プリント等が散らかっていることはない。 | |
| 4 | 担任は生活記録(日記)に目を通し、温かいコメントを書き添えている。 | |

○を付けられなかった項目については、その原因を探り、改善の手立てを講じましょう。



将来の姿をイメージして

右のグラフから、将来の夢や目標をもっている3年生は、約7割であることがわかります。

より多くの生徒が目の前の進路と将来とを結び付けられるように、職場体験学習などの進路学習の際、「〇歳の私」について考え、それ

を書く機会を設けてはどうでしょうか。〇歳は、

- ① 20歳 (高校を卒業する年代)
- ② 30歳 (社会人として活躍している年代)
- ③ 40歳 (自分の親と同じくらいの年代)

の3段階くらいに区切るとよいでしょう。

自分の将来をイメージし、より具体的な夢や目標をもつことにつながる学習にしましょう。

全国学力・学習状況調査「将来の夢や目標を持っていますか」に対する長野県の回答

